【様式第２号】

誓 約 書

 　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

和歌山県知事　様

 　　　 　 　　　　　住所（所在地）

 　　 　 　　　　　名称又は商号

 　　 　 　　　　　 代表者職氏名　 　　　 印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印鑑証明印）

以下を誓約いたします。

今般、貴県の公有財産売却に参加するに当たっては、以下の事項に相違ない旨確約のうえ、和歌山県公有財産売却ガイドライン及び貴県における入札、契約などに係る諸規定を厳守し、公正な入札をいたします。もし、これらに違反するようなことが生じた場合には、直ちに貴県の指示に従い、貴県に損害が発生したときは補償その他一切の責任をとることはもちろん、貴県に対し一切異議、苦情などは申しません。

１　私は、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「自治法令」という。）第167条の4第1項の規定に該当しません。

２　私は、自治法令第167条の4第2項の規定により一般競争入札への参加を排除されている者ではありません。

３　私は、自己又は自社の役員等（法人の役員、顧問、相談役及び総株主の議決権の100分の5以上を有する株主又は出資の総額の100分の5以上に出資している者（個人である者に限る））又はその支店若しくは営業所等の代表者、その他経営に実質的に関与している者が、次の各号のいずれにも該当せず、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約します。

　　ア　和歌山県暴力団排除条例（平成23年和歌山県条例第23号。以下「暴力団排除条例」という。）第2条第3号に規定する暴力団員等（以下「暴力団員等」という。）であると認められる者

　　イ　暴力団（暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者

　　ウ　自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用するなどしていると認められる者

　　エ　暴力団若しくは暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に暴力団の活動、維持運営に協力し、若しくは関与していると認められる者

　　オ　暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者

　　カ　暴力団又は暴力団員等であることを知りながら不当に利用するなどしていると認められる者

４　私は、公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体又は公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属していません。

５　私は、入札しようとする不動産を、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第1項に規定する風俗営業、同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業その他これに類する営業又は暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団の用に供するものではありません。

６　私は、次に掲げる不当な行為を行いません。

(1)　正当な理由がなく、当該入札に参加しないこと。

(2)　入札において、その公正な執行を妨げ、または公正な価格の成立を害し、もしくは不正な利益を得るために連合すること。

(3)　落札者が契約を締結することまたは契約者が契約を履行することを妨げること。

(4)　契約の履行をしないこと。

(5)　契約に違反し、契約の相手方として不適当と貴県に認められること。

(6)　入札に関し贈賄などの刑事事件を起こすこと。

(7)　社会的信用を失墜する行為をなし、契約の相手方として不適当と認められること。

(8)　天災その他不可抗力の事由がなく、履行遅延をすること。

７　私は、貴県の公有財産売却に係る「和歌山県公有財産売却ガイドライン」、「入札説明書」、「入札公告」、「売買契約書」及び「物件調書」の各条項を熟覧し、並びに貴県が実施する現地説明会等での物件説明、入札説明などを傾聴し、これらについてすべて承知のうえ参加しますので、後日これらの事柄について貴県に対し一切異議、苦情などは申しません。